



# みんなともだち

としょかん じどうしつ  
図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



## いぬうえくんの おきゃくさま

きたやま ようこ/作  
あかね書房 913/アカ/03

クールな犬のいぬうえくんと、のんびり屋のクマのくまざわくんは、とても仲良しで、くまざわくんの家でいっしょに暮らしています。

ある日、いぬうえくんに手紙が届いて、お客さまが来ることを知ったくまざわくんは、ドキドキです。一体どんなお客さまが訪ねてきたのでしょうか？

ふたりのやりとりがかわいらしく、友だちがふえるときのワクワクを味わえる一冊です。



## いっしょなら もっといい

ルイス・スロボドキン/作  
木坂 涼/訳  
偕成社 E/カイ/10-27

この本は、言葉のひびきがとてもかわいいです。ひとりで遊ぶのも楽しいけれど、いっしょならもっと楽しくなる。ぼくが困っているとき、だれかが手伝ってくれれば、どんなこともへいき。

ひとりじゃうまくできないことも、ぼくが手伝えれば、きっとできるよ。ふたり、さんにん、よにんとつながって、もっとふえたら？

読み終わると、いっしょに遊ぼう！と言いたくなります。おやすみまえに親子で声に出して読むと、もっと楽しくなりますよ。

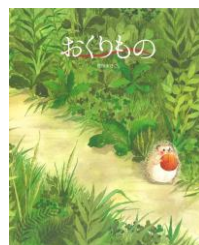


## あのこの たからもの

たねむら ゆきこ/作  
ブロンズ新社 E/フロ/19-27

はなちゃんは、悲しいことがあると、いつもお母さんの洋服ダンスに飛び込みます。暗くてせまくて、でも、お母さんのにおいがするダンスの中でいっぱい泣くと、悲しい気持ちが少しずつ小さくなっていくのです。

ある日、友だちとけんかをして、泣きながら帰ってきたのはなちゃんが、いつものようにダンスに飛び込むと、知らない女の子とぶつかりました。そのふしぎな女の子も、友だちとけんかをしたばかりのようで……。二人が本当の気持ちを話し合っていくうちに、やっぱり友だちが大好きだと気づく、あたたかくて、ちょっとふしぎな、かわいいおはなしです。



## おくりもの

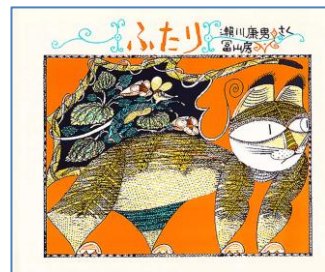
とよふく まきこ/作  
ビーエルしゅっぱん  
BL出版 E/ヒエ/20-27

春の森で、動物たちは嬉しそうにお互いをぎゅっとしながらあいさつをします。ハリネズミくんは、ハリが友だちに刺さってしまわないよう、少し離れて様子を見ていました。

ハリネズミくんは自分のハリがきらいでしたが、自分のハリで何かできる事はないか考え、森のみんなにマフラーをプレゼントしました。みんなに会うのは次の春です。プレゼントのお礼に、みんながしてくれた事があります。それは何でしょうか？

友だちを思いやる気持ちがあふれていて、心あたたまっておはなしです。

## ボランティアさんのおススメ本



## ふたり

せがわ やすお  
瀬川 康男/さく  
富山房 E/フサ/08-22X26

いつもいっしょのふたりはねずみとねこ、仲良しなのに、ついつい本気で追いかけて。

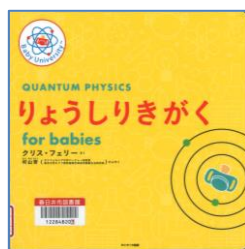
にやりとわらい、きらりとみつめ、ひらりと逃げ、ぱたりと倒れ、ふたりは大騒ぎ、最後は仲良くスヤスヤお昼寝です。

石版画で描かれたふたりの表情はとても豊かで、小さな子どもから大人まで夢中になりそう。家族やともだちとみんなまでワイワイガヤガヤ、ふたりに負けないくらい楽しみましょう。(グループゆう)

## かがく ほん 科学の本

### 原子ってなんだろう？

## りょうしりきがく for babies



フォー ベイビーズ  
クリス・フェリー/さく  
むらやま ひとし  
村山 斉/かんやく  
サンマーク出版 E/サン/20-19X19

## 春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時  
休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）  
電話 (0568) 85-6800